

地域人権教育指導員 吉山義信先生を偲んで

かけがえない先達

昨年7月、地域人権教育指導員の吉山先生が亡くなりました。先生は私たち教員の先達としてかけがえない人でした。その思い出をつづり、先生への哀悼の思いを表したいと思います。

30数年前、私が赴任した学校に先生はおられました。誰にでも声を掛けて気軽に相談に乗ってくださり、不安だらけの新任教員にとって頼れる先輩でした。先生を困んで職員室で歓談し、笑い声が絶えませんでした。

特に顔全体がクシャツとなる笑顔が印象的で、まさに破顔一笑、私たちはその笑顔にとても励まされました。

吉山先生が伝えたかったこと

しかし、教育の具体的な実践や子どもたちの話になると、先生の目は鋭くなり、言葉に熱がこもりました。

先生は「あた、そん子んことばどんだけ知つとるね？」その

親たちの思い、願い

先生の原点は、部落差別と闘う親や子どもたちとの出会いでした。世の不合理的な怒りです。

「親を恨み、ふるさとを恨んで、このふるさとを出ていくような

地域人権教育指導員 宮崎 篤

子にだけは、命を与えた親として、育てるわけにはいかんとす」どんな親でも、こん部落差別というだけでは、どがんとで

きん。逃げても逃げても追いかけてくる。だけん、子どもを強うせんと、「これはある研修会で語られた親たちの言葉です。

嬉しいはずの命の誕生が、同時に苦悩の始まりであるという不合理。子の命や育ちに対する血のじむような親の思い、願い。先生は深い関わりの中で、それを我がものとしていかれたのでした。「部落差別は、決して許されん」その思いで部落差別をはじめ、あらゆる差別をなくす学習会を組織し、学校や行政に働きかけられました。

その動きは少しずつ世の中を変えていきました。先生の後を継いで10カ月、人権未来都市宣言の発布やパートナーシップ制度の制定などに立ち会い、そのことを実感する日々です。

社会は間違いなく変わります。信念をもって先生の思いを受け継いでいきたいと思います。

◆シリーズ◆ 南北朝・菊池一族歴史街道 ⑧

【問い合わせ先】菊池プロモーション室 ☎0968(25)7267

◆菊池市
県内では本市にしか見られない「亀趺の墓」と呼ばれる菊池一族の墓が4基残されています。13代武重、15代武光、17代武朝、23代政隆の墓で、全て市の指定文化財になっています。亀趺の墓とは、亀蛇と呼ばれる空想上の生き物の背の上に墓碑が乗った墓のことで、目覚ましい孝徳を積んだ人にだけ許される特別な墓です。



武光の亀趺の墓

◆武光の墓(神道碑)
熊耳山正観寺(東正観寺)にあります。正観寺のクスの樹下にあった墓は時代とともに廃れ、江戸時代には荒れ果てていました。文教菊池の祖とされる渋江紫陽・松石親子はそれを憂い、菊池一族の顕彰の大きな柱として武光墓所の整備に尽力し

◆武重の墓

先に造られた武光の墓に倣って、文化13(1816)年、輪足山東福寺(言)の観喜院と呼ばれていた場所に建てられました。武光の亀蛇よりやや丸顔ですが、切れ長の鋭い目元など武光のものによく似た、すっきりとした顔立ちをしています。



政隆の亀趺の墓

◆武朝の墓
菩提寺といわれる真徳寺跡(金峰)にあります。前の2基とはやや趣を異にし、亀蛇の顔や体つきは丸みを帯びています。大きな楕円形の目玉が特徴的な亀蛇です。昭和36年に武朝の墓であることが確認されました。

◆政隆の墓
久米原の戦いに敗れ19歳で果てた政隆の墓は、自刃した安国寺(久米)の裏手にあります。この亀蛇は、初期に造られたものと比べ、全体的に丸みを帯びた柔らかい体つきが特徴です。丸顔にまん丸の瞳、太くて長い首など愛らしく親しみやすいものとなっています。

【菊池一族とは】平安時代から室町時代にかけて、現在の県北部、菊池市を拠点に活躍した武士の一族です。
菊池一族ウェブサイト
https://www.city.kikuchigijyo/ichizoku/



農業委員会だより

【問い合わせ先】
農業委員会
☎0968(25)7235

農業委員会および農地利用最適化推進委員の改選のお知らせ

市の農業委員会を構成する農業委員(定数19人)と農地利用最適化推進委員(定数30人)は、令和6年3月21日(木)に任期満了を迎えます。

現在の選任方法は、農業委員は公募による市長の任命、農地利用最適化推進委員は、公募により農業委員会が委嘱することになっています。

農業委員会では、8月から関係団体に、候補者の推薦を依頼するとともに、農業委員や農地利用最適化推進委員に立候補する人を募集します。

詳しい内容は、広報きくちやホームページなどでお知らせします。



令和5年度 申請締切日と総会の日程

農地の売買や貸借、転用の許可申請を予定している人は、農業委員会総会にはかかる必要がありますので、忘れずに申請してください。

申請締切日	総会日
6月26日(月)	7月10日(月)
7月25日(火)	8月10日(木)
8月25日(金)	9月11日(月)
9月25日(月)	10月10日(火)
10月25日(水)	11月10日(金)
11月24日(金)	12月11日(月)
12月20日(水)	令和6年1月10日(水)
令和6年1月25日(木)	2月9日(金)
2月26日(月)	3月11日(月)

地域おこし協力隊通信

九州移住ドラフト会議2022に 隊員2人で参戦!

「九州移住ドラフト会議」とは、移住者を受け入れたい九州の地域を「球団」、全国の移住志望者を「選手」に見立て、プロ野球のドラフト会議さながらに球団が選手を指名し、指名した選手と球団地域での交流を行うマッチングイベントです。



エミューの話題も交えPR

選手たちへ菊池の魅力PRするため、観光地巡りや市民との交流イベントを開催。園児や小学生、地域住民と親睦を深めながら、菊池の「ヒト・モノ・コト」を体感してもらいました。

平松あすかさん
甲斐友彦さん



フェイスブックが
新しくなりました!

4カ月にわたる交流期間の後は、選手と球団地域の交流をまとめた動画と寸劇を交えて発表。そして、審査員と来場者の投票制で優勝球団を決めるのですが、菊池は残念ながら優勝を逃してしまいました。

しかし、来場者の票はなんと菊池が1位! 協力いただいた市民の皆さま、本当にありがとうございました。今回は審査員の心も驚愕みにして優勝を目指します!

参加者募集!

6月21日(水)午後6時30分から、第2回「菊池まちづくりフォーラム」を開催します。今回は菊池のまちづくりに「企業」がどのように関わっていくかを皆さんと考えます。ゲストはTSUTAYA菊池店。皆さんとTSUTAYAで何ができるか考えながら、まちづくりの実践につなげられたらと思います。

【問い合わせ先】地域振興課 ☎0968(25)7250